

中国やまなみ街道全線供用10周年記念シンポジウム

～尾道松江線開通10年 今後の官民連携方策～

10th Anniversary

中国やまなみ街道全線供用10周年



日時 2024年11月4日(月・祝)
11:00～12:30(開場10:30)

入場
無料

パネルディスカッション

◆コーディネーター

島根大学教授 作野 広和 氏

◆パネリスト

尾道市長 平谷 祐宏 氏

世羅町長 奥田 正和 氏

三次市長 福岡 誠志 氏

庄原市長 木山 耕三 氏

雲南市長 石飛 厚志 氏

松江市長 上定 昭仁 氏

中国地方整備局 道路部長 門間 俊幸 氏

やまなみ街道沿線NW会議会長 平田 克明 氏



受付時に「花の鉢」整理券を配布します。
「花の鉢」はシンポジウム終了後、道の駅コーナーでお渡しします。

やまなみ街道観光セミナー 同時開催!

13:30～14:30(開場13:00)

演題：三海二山交流圏の
可能性と持続可能な
地域づくり

講師：作野 広和 氏
島根大学 教育学部
社会教育専攻 教授

演題：広域観光の促進による
中山間地域の活性化について

講師：福井 善朗 氏
山陰インバウンド機構 前代表理事
クラブツーリズム(株) 地域共創事業部顧問

対 談



「道の駅」コーナー 10:30～14:00

特産品 お弁当

販売会開催!



参加「道の駅」

世羅・たかの・ゆめランド布野・頓原・本庄・湯の川

場所 三次市民ホール きりり 広島県三次市三次町111-1 TEL:0824-62-2222

主催：中国やまなみ街道沿線ネットワーク会議

後援：国土交通省中国地方整備局、(一社)中国建設弘済会

中国やまなみ街道全線供用 10 周年記念シンポジウム

中国やまなみ街道沿線ネットワーク会議は、尾道松江線の全線供用による沿線地域や旧道となる一般国道 54、184 号の観光振興や相互の地域連携施策などを通じ、地域活性化に寄与することを目的に、これまでにシンポジウム、勉強会やマルシェ等に共同出展し、情報発信しています。

中国やまなみ街道沿線ネットワーク会議 メンバー

■松江市

「道の駅」本庄
(株) めのや
松江フォーゲルパーク

■安来市

「道の駅」あらエッサ

■出雲市

(株) 島根ワイナリー
(株) 多伎振興
「道の駅」湯の川

■雲南市

「道の駅」掛合の里
「道の駅」たたらば壱番地
(株) 吉田ふるさと村
(一社) 雲南市観光協会

■飯南町

(一社) 飯南町観光協会
「道の駅」頓原

■奥出雲町

「道の駅」酒蔵奥出雲交流館

■三次市

(一社) 三次観光推進機構
「道の駅」ふおレスト君田
(株) 広島三次ワイナリー
(公財) 奥田元宋・小由女美術館
(一社) 寿三郎みよし
(有) 平田観光農園
三次グランドホテル
「道の駅」ゆめランド布野
むらたけ総本家
(有) フルーツランドふの

■庄原市

「道の駅」たかの (株) 緑の村
(一社) 庄原観光推進機構
備北公園管理センター (株) グリーンウインズさとやま
桜花の郷 ラフォーレ庄原

■尾道市

(一社) 尾道観光協会
万汐農園
(公財) 平山郁夫美術館

■世羅町

世羅高原農場
(一社) 世羅町観光協会
世羅幸水農園 (ビルネラーデン)
世羅ゆり園

参加申込み (FAX又はメールでご送付下さい)

シンポジウム	セミナー	ふりがな お名前	勤務先 ※記入がなくても構いません	連絡先
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			TEL
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			TEL
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			TEL
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			TEL
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			TEL

※シンポジウム・セミナー参加希望の方は✓をお願いします。

※要申込み。 ※定員に達した場合は、お断りさせていただく場合があります。

※申込み者の個人情報は、本シンポジウムの運営にのみ使用します。

人数が5人を超える場合は、
人数を記入願います

参加人数 上記他 名

申込み締め切り: **2024年10月25日(金)** (お問合せ先) 有限会社 平田観光農園 TEL0824-69-2346

〈申込み先〉国土交通省 中国地方整備局 企画部 広域計画課 行 TEL 082-221-9231 (内線 3231)

FAX **082-511-6359**

メールアドレス onomatsunw@cgr.mlit.go.jp